

東御市総合交流促進施設（梅野記念絵画館・ふれあい館）運営委員会委嘱書交付式
令和2年度東御市総合交流促進施設（梅野記念絵画館・ふれあい館）運営委員会会議次第

日時：令和2年11月25日（水）午前10：00～

場所：東御市役所2階第二委員会室

・ 委嘱書交付

1 開会

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 運営委員会の役割について

5 役員の選任

副会長_____

6 諮問

- ・「令和2年度取得作品（案）」について
- ・「令和3年度事業計画（案）」について

7 報告事項

- | | |
|--------------------|-------------|
| （1）令和元年度事業実績について | 資料1（P1～P5） |
| （2）令和2年度事業取組状況について | 資料2（P6～P8） |
| （3）梅野記念絵画館運営課題について | 資料3（P9～P13） |

8 審議事項

- | | |
|---------------------|--------------|
| （1）令和2年度取得作品（案）について | 資料4（P14） |
| （2）令和3年度事業計画（案）について | 資料5（P15～P19） |

9 答申

10 その他

11 閉会

(1) 令和元年度事業実績について

令和元年度 東御市総合交流促進施設事業

《 事業総括表 》

月	常設展	大展示室	ふれあい館	ホール
4月	梅野コレクション展Ⅰ (中村忠二・青木繁)	4/13～6/23 生誕110年 菅野圭介展	4/13～6/23 東御発！ 全国放映された展覧会	4/14 菅野圭介展 オープニング
5月				5/12 菅野邦彦 ジャズコンサート
6月				
7月	梅野コレクション展Ⅱ (青木繁・菅野圭介)	7/2～9/23 第19回私の愛する一点展	7/2～7/28 ソーシャリーエンゲージ ド	7/7 セタナイトミュージアム
8月			8/3～8/30 純な水彩画展	8/4 「マルーシカ」朗読会
9月			9/1～9/23 風と土 経営とアートの SOZO展	9/8 小山菜穂子朗読会 9/13 仲秋の名月ナイトミュージアム
10月	梅野コレクション展Ⅲ (青木繁・菅野圭介)	10/6～1/14 永遠の求道 小倉尚人展	10/12～10/27 天空の芸術祭	10/6 小倉尚人展 オープニングトーク
11月				
12月				12/1 絵手紙教室
1月				
2月	梅野コレクション展Ⅳ (青木繁・菅野圭介)	2/15～3/29 青木繁と梅野三代	2/15～2/28 東信濃女性工芸作家展	2/16 青木繁・坂本繁二郎と梅野三代展講 演会
3月			3/1～3/14 燦々会 3/17～3/29 みまき絵画会展	

「展示事業」

ア 常設展・コレクション展

期間	展覧会名	概要	来館者 (人)
4月～6月	常設展Ⅰ	(中村忠二・青木繁・菅野圭介)	
7月～9月	常設展Ⅱ	(青木繁・菅野圭介)	
10月～1月	常設展Ⅲ	(青木繁・菅野圭介)	
2月～3月	常設展Ⅳ	(青木繁・菅野圭介)	

イ 展示室

期間	展覧会名	概要	来館者 (人)	開催日数 (日)	一日平均 (人)
			歳入 (千円)		
4月13日 ～ 6月23日	生誕110年 菅野圭介展	菅野圭介は本館のコレクションの中核をなす作家の一人である。生誕110周年を記念し、菅野の足跡を辿る展覧会を実施した。	631	63	10
			301		
7月2日 ～ 9月23日	第19回 私 の愛する一 点展	コレクターによる展覧会。全国の友の会の会員から66点の出品。観覧者による人気作品の投票や優秀者への賞の進呈などを行う。	916	74	12
			396		
10月6日 ～ 1月14日	永遠の求道 小倉尚人展	これまでほとんど知られることがなかった小倉尚人(1944～2009)の世界を紹介する初めての回顧展。小倉の作品の多様な魅力とその生涯を伝える。	1,888	77	25
2月15日 ～ 3月29日	青木繁と梅 野三代	青木繁と梅野満雄、梅野隆、梅野亮のフォロワー達という梅野3代の活動を追う展覧会。活動の系譜や社会での意義を収蔵品を用いて展示。	512	38	13

(次ページへ)

ウ ふれあい館

期間	展覧会名	概要	来館者 (人)	開催日数 (日)	一日平均 (人)
4月13日 ～ 6月23日	東御発！全 国放映され た展覧会	開館20年の間でNHK Eテレ「日曜美術 館」「アートシーン」などで全国に紹介さ れた展覧会を当館の収蔵品から振り返る展 覧会。		63	
7月2日 ～ 7月28日	ソーシャ リーエン ゲージド	「ソーシャル・エンゲージド・アート」と 呼ばれている。東信地区でアートと社会を 繋げる活動をする人々を紹介する。	241	26	9
8月3日 ～ 8月30日	純な水彩画 展	平成23年に御代田町で活動を開始した御代 田町水彩同好会による展覧会。	302	28	11
9月1日 ～ 9月23日	風と土 経営とアー トのS0Z0展	経営エッセイスト藻谷ゆかり氏プロデュース による展覧会。陶芸作家の須齋尚子の陶 芸作品の他、会場では地場産業、経営、イ ノベーションについてもパネルで取り上げる。	384	20	19
10月12日 ～ 10月27日	天空の芸術 祭	東御市、東京藝術大学、御牧ふれあい郷づ くり協議会の3団体による事業「天空の芸 術祭」の会場として提供。ふれあい館では 平面作品による作品展を開催。	200	12	17
2月15日 ～ 3月29日	市民ギャラ リー	東御市近在の作家の皆さんによる三つのグ ループ展を開催。東信濃工芸作家展（代 表：角りわ子）燦々会展（代表：桶田明 夫）みまき絵画会展（代表：松本冬美） 燦々会展は中止。	609	38	16

「その他関連事業」

ア 展示関連事業

企画展名	事業名	内容	参加者 (人)
生誕110年菅野圭介展	講演会	4/14 オープニングトーク 伊豆井秀一氏	35
生誕110年菅野圭介展	コンサート	5/12 菅野邦彦 ジャズコンサート	44
ソーシャリーエンゲージド	トークイベント	7/6 読書の森トークイベント	41
私の愛する一点展	ナイトミュージアム	7/7 17:00~21:00	31
ソーシャリーエンゲージド	トークイベント	7/13 犀の角イベント	28
純な水彩画展	ワークショップ	8/17 めり絵水彩画体験	
私の愛する一点展	ナイトミュージアム	9/13 17:00~21:00	58
風と土 経営とアートのS0Z0展	講演会	9/15 藻谷ゆかり氏	21
小倉尚人展	講演会	10/6 岩屋寺東堂星見全英氏 江渡英之氏	36
小倉尚人展	講演会	11/3 講演会	58
小倉尚人展	2/15~3/29 青木繁と梅野三代	11/16 曼荼羅アートを楽しむ 江渡英之先生	21
小倉尚人展	ワークショップ	12/8 まる!マンダラ 武蔵野美術大学	12
小倉尚人展	ワークショップ	12/22 マンダラカルタ	13
小倉尚人展	ナイトミュージアム	1/12 映像と音楽のイベント	66
青木繁・坂本繁二郎と梅野三代展	講演会	2/16 森山秀子氏講演会	39

イ ホール活用事業

実施日	事業名	内容	参加者 (人)
8月4日	朗読会	東御おはなしの会「マルーシカ」による大人のためのおはなし会	20
9月8日	朗読会	小山菜穂子氏朗読会	39
12月1日	絵手紙教室	楽しい絵手紙教室	13

ウ 図録等

図書名	内容	発行部数
永遠の求道 小倉尚人展	小倉尚人展図録	500

エ 収蔵品の貸出実績について

期間	作家名	貸出先	展覧会名	点数
4月20日 ～ 6月9日	荘司貴和子	平塚市美術館	荘司福・荘司貴和子展	24点

「入館者数・入館料実績」

ア 入館者数・入館料

R1	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数 (人)	159	297	144	553	639	643	822	611	324	350	662	479	5,683
入館料 (千円)	58	124	80	102	138	114	355	288	151	181	71	62	1,722

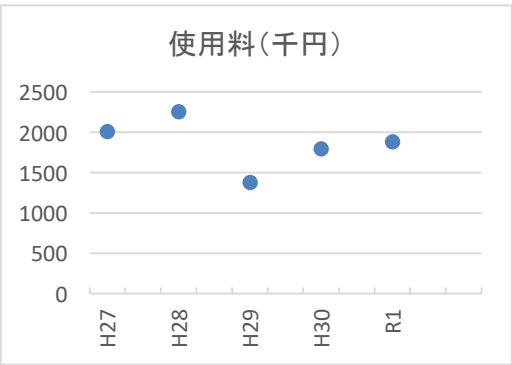
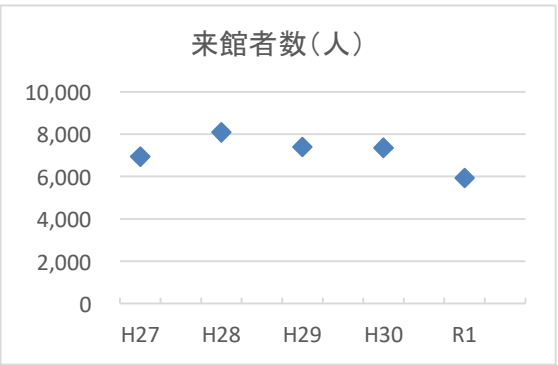
※入館者数は鑑賞目的にて来館した人の数を集計

イ 過去五年間の推移

区 分	H27	H28	H29	H30	R1	前年比
開館日数 (日)	257	249	276	258	252	98%
来館者数 (人)	6,935	8,086	7,398	7,357	5,931	81%
内訳： 一般	1,818	2,316	1,509	1,890	2,176	115%
小中学生	393	532	192	310	319	103%
割引	357	366	246	308	114	37%
会員	1,228	1,128	851	922	863	94%
招待減免	1,111	1,166	1,394	1,308	492	38%
喫茶	245	338	265	339	248	73%
その他 (ふれあい館含む)	1,783	2,240	2,941	2,280	1,719	75%
使用料(千円)	2,007	2,255	1,377	1,794	1,881	105%

※使用料にはその他収入が含まれます。

ウ 過去5年間の来館者、使用料(入館料)の推移



(2) 令和2年度事業取組状況について

令和2年度 東御市総合交流促進施設事業

《事業予定表》

月	常設展	大展示室	ふれあい館	ホール	
4月	梅野コレクション展Ⅰ (今西中通・津田正周 他)	※コロナウイルス感染拡大対策により休館			
5月					
6月		4/12～6/21 新規収蔵品展	※コロナウイルス感染拡大 対策により、新規収蔵品展 を6月2日より開催しました。 また、第20回私の愛する一 点展を中止とし、新規収蔵 品展を9/22まで延長しまし		
7月		7/5～9/22 第20回私の愛する一点展			
8月					
9月					
10月	梅野コレクション展Ⅱ (青木繁・吉田卓他)	10/4～1/17 梅野亮展	10/4 オープニングレセプション永 井龍之介×梅野亮トーク 10/31 ナイトミュージアム ミズ・テツオ×梅野亮トーク		
11月			11/8 ギャラリートーク 小杉小次郎×梅野亮トーク 11/21. 22 梅野亮公開制作		
12月			12/6 絵手紙教室		
1月					
2月	梅野コレクション展Ⅲ (未定)	2/7～3/28 倉沢コレクション展	2/7～2/23 東信濃女性工芸作家展	2/7 オープニング	
3月			2/26～3/12 燦々会 3/14～3/28 みまき絵画会展		

「展示事業」

ア 常設展・コレクション展

期間	展覧会名	概要	来館者 (人)
4月～9月	常設展Ⅰ	梅野コレクション（今西中通・津田正周他）	
10月～1月	常設展Ⅱ	梅野コレクション（青木繁・吉田卓他）	
2月～3月	常設展Ⅲ	梅野コレクション（未定）	

イ 展示室

期間	展覧会名	概要	来館者 (人)	開催日数 (日)	一日平均 (人)
			歳入 (千円)		
4月12日 ～ 9月22日	新規収蔵品 展	令和元年度に寄贈いただいた河野扶、横井弘三、菅野美玲子を中心に約55点の収蔵作品を展示。	489	96	5
10月4日 ～ 1月17日	梅野亮展	梅野記念絵画館初代館長、梅野隆の息子である梅野亮の作品展。幼少期より青木繁の作品を直に手に取り、その系譜を引き継ぐ作品の他、関連作家や気になる作家の作品をを展示。			
2月7日 ～ 3月28日	倉沢コレク ション展	信州の作家を中心としたコレクションを所有するコレクター・倉沢紀武を紹介する。山本鼎、倉田白羊、中村直人、林俊衛、小山敬三、丸山晚霞、三宅克己、中川紀元他。			

ウ ふれあい館

期間	展覧会名	概要	来館者 (人)	開催日数 (日)	一日平均 (人)
2月7日 ～ 3月28日	市民ギャラ リー	東御市近在の作家の皆さんによる三つのグループ展を開催。東信濃工芸作家展（代表：角りわ子）。燦々会展（代表：桶田明夫）。みまき絵画会展（代表：松本冬美）			

「その他関連事業等」

ア 展示関連事業

企画展名	事業名	内容	参加者 (人)
梅野亮展	講演会	10/4 オープニングレセプション 永井龍之介 × 梅野亮 トークセッション	50
梅野亮展	ギャラリートーク	10/31 ナイトミュージアム ミズ・テツオ × 梅 野亮 ギャラリートーク	20

イ ホール活用事業

実施日	事業名	内容	参加者 (人)
9月13日	朗読会	小山菜穂子氏	26

ウ 図録等

図書名	内容	発行部数
梅野亮	梅野亮展図録	600

エ 収蔵品の貸出実績について

期間	作家名	貸出先	展覧会名	点数
4月25日 ～ 6月14日	杉浦非水	相生森林美術館	杉浦非水「非水百花譜」展	54点
9月19日 ～ 11月23日	青木繁	府中市美術館	日本の美術を貫く 炎の筆（線）	1点
9月19日 ～ 11月23日	菅野圭介	府中市美術館	日本の美術を貫く 炎の筆（線）	1点
9月20日 ～ 11月8日	山本鼎	飯田市美術博物館	竜丘自由画100周年展	2点

(3) 梅野記念絵画館運営課題について

「梅野記念絵画館」地域の連携・経営管理の検討

ア 設置、運営の状況

1) 総合交流促進施設（梅野記念絵画館）

①設置状況（設置条例より）

- 設置 ・目的 市民の交流、文化活動の高揚、コミュニティの多目的活動に寄与する
- ・施設 梅野記念絵画館、ふれあい館
- 事業 ・美術品等の収集、展示
- ・美術に関する調査研究及び、講演会、講習会の開催
- 開館 9時30分～17時
- 休日 月曜日、国民の祝日の翌日、12月28日～翌年1月4日

イ 絵画館等と地域の連携

1) 地域社会との連携

- 【課題】 地域社会とどのようなかかわりをもって、どのように共生していくかが課題である。
- 【検討方針】 ふれあい館活用検討会を開催し、ふれあい館を活用した地域との連携策を模索する。
- 【検討経過】 平成30年度～平成31年度にかけ3回の検討会を開催し、3つの方針（案）を策定。
- 【取組方針】 本来の「地域の交流の場」という施設の活用目的を元に ①地域コーディネート ②育成…（子どもたちにも活用してもらえる運用）③普及事業の3つの方針のもと活用する。

2) 周辺施設との連携

- 【課題】 本施設は、芸術むら公園の中にあり、様々な年代の利用がある。実施されるイベントや周辺施設や企業とタイアップすることで、訪れる目的が増え、来館者も増えることが見込むことができ、具体的な連携策が必要である。

- 【検討方針】 地域づくり支援室を中心に芸術むら公園にぎや会議に参加し、エリアマネジメント視点で、芸術むら公園関連施設との具体的な連携策を模索する。
- 【検討経過】 9月の第一回会議に参加し、地域の方々等ステークホルダーと課題の洗い出しと共有を行った。**今年度はコロナウイルス感染拡大の影響により、マネジメント会議が開催されていない。ただし、憩いの家でカフェを経営する「わざわざ」の平田氏より、絵画館への取材があり、わざわざを媒介にした明神館や絵画館の情報発信が今後実施される。**

ウ 絵画館等のマネジメント

1) 学芸員の能力向上

- 【課題】 各地の美術館ではマネジメントや効率化が求められている中で、本市の絵画館等においても、研修等により学芸員の能力を高め、豊かな個性と付加価値をつけていくことが必要である。
- 【検討方針】 学芸員の雇用、育成方針について検討する。
- 【取組方針】 **学芸員のシンビズムへの派遣により、学芸員の能力を高める。**

2) マーケティングの重要性

- 【課題】 厳しい財政運営が続き、公共施設の再編や統合も考えられる中、いかにすると美術館のサービスを多くの方々に利用してもらうことができるかをマーケティング手法により計画性し実行することが必要である。
- 【検討方針】 アンケート、SNSの活用、ターゲットを絞る等マーケティング計画について検討する。

3) 開館日、時間、使用料などの柔軟性

- 【課題】 来館者の増加を図るため、開館時間を、季節や展覧会に応じて変更することや、開館日、企画展に合わせた観覧料の調整等、一定のルールに柔軟性を持たせることが必要である。
- 【検討方針】 開館日、時間、使用料は条例定め事項のため、見直すべき条文を洗い出し、改正を検討する。
- 使用料については、次年度までの検討課題とさせていただき、次年度運営委員会にて使用料案を提示したい。**
- 【取組内容】 **今年度より満月の日に延長開館を行うナイトミュージアムを開催している。**

絵画館のロビーの窓から見える、月の光が映し出す浅間山の稜線や明神池に映る月の美しさをPRし、異なる切り口からの来館者増を目指したい。

4) 企画展の在り方

- 【課題】 梅野記念絵画館における企画展は物故作家を中心に、埋もれた作家を掘り起こし、顕彰することを趣旨としており、今後も館の個性を維持する重要なテーマである。しかし、その点に固執することが、地域との関係性を軽薄にしてしまうこともある。
- 【検討方針】 数ヵ年計画の中で地域やコストパフォーマンスを意識した企画展の開催を検討していく必要がある。
- 【検討経過】 ふれあい館を活用し、地域との連携や関わりを模索する。また、ふれあい館を地元の人に活用していただくために貸館規定を条例に盛り込むことを検討し、次年度の運営委員会時に案を提示したい。
- 【取組内容】 来年度はGWに地域の子どもたちに向けた絵本の原画展や私の愛する一点展と連動させ、生活の中に美を取り入れることを地域に提案する展示、地元作家の展示、東信濃工芸作家展を火のアートフェスティバルの時期に合わせ、工芸のお祭りとして地元と共に盛り上げていくことを狙いとする等、地元を意識した企画をふれあい館の企画として盛り込んだ。

5) 収集・保存事業-1

- 【課題】 梅野記念絵画館を地域の方々に身近に感じていただくために、絵画館が持つ多くの情報を市民と共有すべきである。
- 【検討方針】 収蔵品情報や取得作品について積極的な情報提供の制度を検討いたします。
- 【取組内容】 必要な情報を提供するためのプラットフォームの整備として、令和2年度にホームページを改修しました。現在、館の主要作品である青木繁、菅野圭介、伊藤久三郎、荘司貴和子、今西中通の作品情報についてデジタルアーカイブ化事業を実施中。また、次年度以降、総務省が推進するデジタルアーカイブ化への着手を検討しております。

5) 収集・保存事業-2

- 【課題】 建物が築20年以上経過し、空調設備の不具合が出てきた。収蔵庫には空調設備がなく、近年の異常気象が続く中、作品の収蔵環境に不安があり、早急な対策が必要である。

【検討方針】 合併特例補助金や公共施設適正管理事業債を活用した改修を実施を検討する。

【取組内容】 収蔵庫は合併特例補助を活用し、令和2年度中に除加湿器の設置工事を行う。施設全体の空調改修は令和2年度12月予算で補正を行い、令和3年度完了事業として改修工事を行う。

6) 友の会との協力体制の見直し

【課題】 固定客の確保のために会員の増加を図らなければならないが、会員の固定化、高齢化により今後ますます減少していくことが見込まれる。また、友の会業務と美術館運営業務の混同が見られるため整理が必要。

【検討方針】 会員制度等諸制度の見直しについて、友の会と検討していく。

【検討経過】 絵画館学芸員と友の会幹事による打合せ、意見交換を行いながら検討中。コロナウイルス感染拡大の影響下、今年度は総会の開催を見送り、具体的な話ができていない。

7) ショップ、喫茶

【課題】 ショップや喫茶は、美術館を訪れる者の楽しみであるが、人と予算が限られる中で、十分なサービスの提供の可否が課題である。

【検討方針】 喫茶・物販に関し、外部委託の検討を行う。

8) ボランティア

【課題】 人と予算が限られる中で、サービスの質を落とさず運営を行うためには、美術館に関わる人材を多く生み出すことが課題である。

【検討方針】 ボランティアの育成や活用について他の美術館の事例について研究し、人材確保の課題に向けて検討する。

9) その他（博物館登録について）

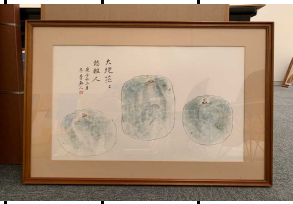
【課題】 博物館登録がなされていないことは、作品の貸借において絵画館に対する他館からの信頼性を欠くこととなり、企画推進の足かせとなる。また、今後登録要件の補助金等が出てくる可能性がある。（令和元年度は博物館登録をしている館に対し、文化庁による博物館クラスター形成支援事業が実施された）

【検討方針】 博物館登録を令和3年度に行う。

【経過】 設立の経過として農業施設という位置づけで補助金を活用し、建設された施設であるため、用途変更等の手続きがあり、長野県地域振

興局、長野県生涯学習課等との協議を実施している。

(1) 令和2年度取得作品(案)について

No.	題名 / 作家	年代	技法	サイズ	写真	寄贈者	評価額
1	冬瓜	1960	着彩			小松美沙子	500,000
	冬青小林勇		紙	52.0×69.0			
2	籠・果物	1970	着彩			小松美沙子	500,000
	冬青小林勇		紙	68.0×46.0			
3	故郷のスター マイン	1964	油彩			美術研究藝 林 (代表佐藤 雅子)	5,250,000
	横井弘三		板	91.0×117.0			
4	哲学の橋(ハ イデルベル ク)	1953	油彩	20号 F		美術研究藝 林 (代表佐藤 雅子)	3,150,000
	菅野圭介		キャンバス	60.4×72.6			
5	赤い屋根 (シャルトル 水辺)	1972	油彩	12号 F		美術研究藝 林 (代表佐藤 雅子)	750,000
	河野扶		キャンバス	50.0×60.0			
6	葡萄	1970	油彩	6号 P		佐藤修	400,000
	本荘赳		キャンバス	28.0×41.0			

(2) 令和3年度事業計画(案)について

令和3年度 東御市総合交流促進施設事業計画(案)

《事業予定表》

月	常設展	大展示室	ふれあい館	ホール	
4月	梅野コレクション展 Ⅰ	4月10日～5月16日 新規収蔵品展	4月24日～5月16日 DJみそしるとMCごはん 絵本原画展	4/27 ナイトミュージアム	
5月					
6月			6月5日～7月28日 第20回私の愛する一点展	6月5日～7月28日 Life in Art(仮)	6/25 ナイトミュージアム
7月					
8月	梅野コレクション展 Ⅱ	8月8日～10月17日 河野扶展（仮称）			8月 歩く美術館 ZINE展 9月18日～10月17日 東信濃工芸作家展
9月				9/21 ナイトミュージアム 小山菜穂子朗読会	
10月	梅野コレクション展 Ⅲ		11月3日～12月12日 保科豊巳展（個展）	11月3日～12月12日 保科豊巳展（個展）	
11月					11/19 ナイトミュージアム
12月					
1月	収蔵庫整理期間				
2月	梅野コレクション展 Ⅳ	2月5日～3月27日 庄司貴和子展（仮称）	市民ギャラリー （燦燦会・みまき絵画 会・他2団体）	2/17 ナイトミュージアム	
3月					3/18 ナイトミュージアム

「令和3年度事業計画（案）個別企画について」

ア 大展示室

- 1) 展覧会名 コレクション展「新規収蔵品展」
 - 2) 会 期 令和3年4月10日（土）～令和3年5月16日（日）
 - 3) 入 館 料 一般 600 円（500 円）
 - 4) 会 場 東御市梅野記念絵画館 大展示室
 - 5) 主 催 東御市梅野記念絵画館
 - 6) 概 要 令和2年度に寄贈を受ける作品と既所蔵作品のうち、関連作品を展示
-
- 1) 展覧会名 「第20回私の愛する一点展」
(同時開催 Life in Art 展（仮）@ふれあい館)
 - 2) 会 期 令和3年6月5日（土）～令和3年7月28日（日）
 - 3) 入 館 料 一般 600 円（500 円）
 - 4) 会 場 東御市梅野記念絵画館 大展示室
 - 5) 主 催 東御市梅野記念絵画館 梅野記念絵画館友の会
 - 6) 概 要 絵画館を支える友の会の会員が一人につき一点を作品に関するエピソードや
思いをつけて展示する企画。観覧者による人気作品の投票や優秀者への賞の進
呈などを行う。
-
- 1) 展覧会名 特別企画展「河野扶展」（仮）
 - 2) 会 期 令和3年8月11日（土）～令和3年10月17日（日）
 - 3) 入 館 料 一般 800 円（700 円）
 - 4) 会 場 東御市梅野記念絵画館 大展示室
 - 5) 主 催 東御市梅野記念絵画館
 - 6) 概 要 第8回「私の愛する一点展」（2008年）に河野扶の作品が出品されたことが契
機となり、平成21（2009）年に梅野隆は遺作をまとめて見る機会を得て、強い
関心を持った。しかし梅野隆は翌年に館長を退任し、翌々年に死去したことか
ら、その遺志を引継ぎ平成25（2013）年にふれあい館で小規模な展覧会を開催
した。今回の企画展は、遺族及び関係者からまとまった河野扶の遺作の寄贈申
し出があったことから、前回よりも規模の大きな企画展を開催し、氏の画業を
改めて顕彰するものである。
-
- 7 関連事業 8月11日（土）オープニングレセプション
その他ギャラリートーク・ワークショップを企画

- 1) 展覧会名 保科豊巳展（個展）予定
- 2) 会 期 令和3年11月3日（土）～令和3年12月12日（日）
- 3) 入 館 料 未定
- 4) 会 場 東御市梅野記念絵画館 大展示室・ふれあい館
- 5) 主 催 保科豊巳後援会
- 6) 概 要 保科豊巳東京芸術大学名誉教授が一昨年東京芸術大学を退官されたことを記念し、地元後援会が主催で凱旋展示を行うもの。

- 1) 展覧会名 企画展「莊司貴和子展」（仮）
- 2) 会 期 令和4年2月5日（土）～令和3年3月27日（日）
- 3) 入 館 料 一般 600 円（500 円）
- 4) 会 場 東御市梅野記念絵画館 大展示室
- 5) 主 催 東御市梅野記念絵画館
- 6) 概 要 平成 25 年に莊司貴和子展を開催し、平成 28 年には 57 点の莊司貴和子作品が当館に寄贈された。莊司貴和子は 39 歳で夭折したが、美しい色彩と大胆な抽象表現による美しい透明感のある清潔な画風は、他の追随を許さず、当館の所蔵作品の主軸となる作家の一人となっている。当館を代表する収蔵作家として調査・研究を実施した成果を還元する展示としたい。

イ ふれあい館

- 1) 展覧会名 特別企画展「DJ みそしると MC ごはん絵本原画展」
- 2) 趣 旨 育成（地域の子どもたちに美術館に足を踏み入れてもらう）
- 3) 会 期 令和3年4月24日（土）～令和3年5月16日（日）
- 4) 入 館 料 調整中
- 5) 会 場 ふれあい館
- 6) 主 催 東御市梅野記念絵画館
- 7) 協 力 株式会社神宮館（絵本出版社）
- 8) 概 要 NHK Eテレの「ごちそうぐDJ」に出演するDJ みそしると MC ごはんが描いた絵本の原画展を開催。子どもたちに絶大な人気を誇る彼女の絵本作品を取り上げることで、地域の子どもたちやその親御さんが美術館に足を踏み入れるきっかけづくりをしたい。
- 9) 関連事業 DJ みそしると MC ごはんによるおえかきワークショップ
絵本の読み聞かせ 等

- 1) 展覧会名 「Life in Art 展」(仮)
(同時開催 第20回私の愛する一点展@大展示室)
- 2) 趣 旨 普及（美術をもっと身近に。生活に取り入れることを提案する）
- 3) 会 期 令和3年6月5日（土）～令和3年7月28日（日）
- 4) 入 館 料 無料
- 5) 会 場 ふれあい館
- 6) 主 催 東御市梅野記念絵画館
- 7) 協 力 Ph.d（アルヴァ・アールト等フィンランド北欧作家の家具を扱う）
- 8) 概 要 私の愛する一点展に作品を出品する友の会の方々は自らの生活の中に美術があり、美術は身近な存在である。もっと気軽に美術に親しむことを地域に提案するため、ふれあい館の一室を壁で区切り、インテリアコーディネートをした空間に絵画を展示する。

- 1) 展覧会名 「歩く美術館 ZINE 展」(仮)
- 2) 趣 旨 地域コーディネート
- 3) 会 期 8月開催予定
- 4) 入 館 料 無料
- 5) 会 場 ふれあい館

- 6) 主 催 東御市梅野記念絵画館
- 7) 協 力 歩く美術館 カラーボックスパブリッシング村上圭一
- 8) 概 要 ZINE は magazine (雑誌) の ZINE。ひとり出版社カラーボックス パブリッシングがこれまでに手掛けてきた冊子や資料として集めたものなどの膨大なコレクションから、よりすぐりの ZINE を展示する。北御牧を中心にアート活動を行うカラーボックスパブリッシングと歩く美術館による共同企画展示となる。

- 1) 展 覧 会 名 「東信濃工芸作家展」(同時開催 火のアートフェスティバル)
- 2) 趣 旨 地域コーディネート
- 3) 会 期 9月18日～10月17日
- 4) 入 館 料 無料
- 5) 会 場 ふれあい館
- 6) 主 催 東御市梅野記念絵画館
- 7) 協 力 角りわ子
- 8) 概 要 市内在住の陶芸作家角りわ子氏を中心に、地元を拠点に活動する作家の存在や作品を知ってもらおうと始まった展示会。例年2月に開催してきた展示を火のアートフェスティバルの開催時期に合わせることにより、工芸のお祭りの一体感の醸成に寄与することをねらいとし、多くの方々に鑑賞いただく機会を作りたい。

- 1) 展 覧 会 名 市民ギャラリー
- 2) 趣 旨 地域コーディネート
- 3) 会 期 2月～3月
- 4) 入 館 料 無料
- 5) 会 場 ふれあい館
- 6) 主 催 東御市梅野記念絵画館
- 7) 協 力 みまき絵画会・燦燦会・その他団体
- 8) 概 要 市内の美術団体の発表の場として同時期に毎年ふれあい館にて実施してきた市民団体の展示会。今後は貸館規定を条例に定めることを検討しているため、多くの団体の利用を促すためにも今回は例年使用している団体のほか、旧東部町を中心に活動する団体にも声をかけたい。